

見える【早期発見】・つながる【早期支援】・つなげる【連携】

オンライン  
研修

# ソーシャルワーカーのための アルコール依存症回復支援基礎講座

2014年施行のアルコール健康障害対策基本法に基づいた基本計画（現在2期）では、誰もが相談でき、必要な支援につなげる相談支援体制づくりが、方向性の1つに挙げられています。なぜならアルコール依存症は、「見ようとしないと見えない」問題であることから治療や支援に結びつきにくい問題であるからです。放置されると健康問題、貧困、自死、虐待、ドメスティックバイオレンス（DV）、犯罪、飲酒運転などの社会的問題となります。また、アルコール依存症の問題は家族全体へ影響があり、その中で育つ子どもへの心身に係る深刻な影響も指摘されています。将来に渡って問題を継承してしまうことを防ぐためにも、関わり始める役割がソーシャルワーカーにはあります。依存症にはギャンブル・ゲームなど行動嗜癖の種類もありますが、依存症の回復や関連問題へのソーシャルワークは共通するベースがあります。

この研修では依存症に共通するベースの知識を提供し、どの領域で活動していても、どの依存症でも、依存症というコントロール不能になった生活習慣が見える眼鏡を持ち（**早期発見**）、苦しむ人々や家族につながり（**早期支援**）、回復の資源につなげる（**連携**）方法を身につけ、ソーシャルワーカーの支援力が向上することを学びます。



本研修は、「講義動画視聴」と「Zoomによるオンライン演習」で構成されています

## 講義動画内容

- ①すべてのソーシャルワーカーに依存症支援力を：  
アルコール健康障害対策基本法とソーシャルワーク【講義】  
稗田 里香（武蔵野大学）
- ②アルコール依存症の正体を知る：医学的理解と治療【講義】  
和気 浩三（医療法人和気会新生会病院）
- ③なぜソーシャルワークが必要か：  
アルコール関連問題とソーシャルワーク（早期介入の重要性）【講義】  
佐原 まち子（一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所 代表理事）
- ④飲酒問題の歴史と自助グループ【講義】  
岡崎 直人（日本福祉教育専門学校）
- ⑤ソーシャルワーカーが行う連携と民間の社会資源  
小中 宏典（医療法人和気会新生会病院）
- ⑥回復のキーパーソンを支援する：家族の理解と相談支援  
山本 由紀（国際医療福祉大学／遠藤嗜癖問題相談室主宰）

## 講義動画視聴について

参加申し込みの完了した方は講義動画を視聴していただきます。演習参加は講義動画の視聴が済んでいることが前提となります。各演習参加者の講義動画視聴期間は下記の通りです。講義動画視聴の受講の仕方は参加申し込み終了後にご案内します。

◆2023年12月9日（土）演習参加者

【講義動画視聴期間】

2023年11月9日（木）0:00～

2023年12月8日（金）23:59

◆2024年1月21日（日）演習参加者

【講義動画視聴期間】

2023年12月21日（木）0:00～

2024年1月20日（土）23:59

## オンライン演習

2023年12月9日（土）と2024年1月21日（日）の2回、同じプログラムで行います。各回についてお申込みをいただきます。オンライン演習を受ける前に講義動画を視聴してください。

【オンライン演習総合司会】板倉 康広（日本福祉教育専門学校／家族相談室ドラセナ）

【講師の配置基準】オンライン演習では、原則、受講者10名に対し1名の演習補助者を配置します。

【配信時間】10:00～16:00

- ①多様な福祉現場に見るアルコール関連問題：高齢者・家族・司法・一般医療機関（オムニバス演習 各10分）
- ②現場で見えるアルコール関連問題：支援者同士の分かち合い【演習】稗田 里香（武蔵野大学）
- ③回復者と出会う：「語り」で回復する依存症体験談と分かち合い

## オンライン研修について

今年度の研修は全てオンラインで行います。講義動画は、日本福祉大学の協力により配信します。オンライン演習は、日本福祉大学の協力を受けて、Zoomを用いて行います。Zoomミーティングのご案内は参加申し込み終了後に行います。

## 研修対象者について

- ・一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
  - ・特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会
  - ・公益社団法人 日本社会福祉士会
  - ・公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
  - ・公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会
- のいずれかに所属している方を対象としております。

- ・本研修は、日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療社会福祉士認定ポイント（15ポイント）の対象となります。
- ・本研修は、認定社会福祉士認証研修（地域社会・多文化分野）1単位となります。

## 修了評価について

動画の視聴とオンライン演習出席100%で修了証を発行いたします。オンライン演習では出欠を確認いたします。基本的に遅刻・早退は認められません。

## 定員60名

講義動画の視聴とオンライン演習をセットで行い、各回の演習の参加者の定員は60名です。

## 参加費7,000円（うち2,000円が、LMS利用料となります）

事前に振込んでいただきます。オンライン演習の参加は1回のみです。



## 申込み方法

- ・お申し込みは、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会のホームページからお願いいたします。申し込みフォームに従って手続きをしてください。
- ・参加費の入金をもって申し込み確定といたします。但し、申し込みを確定してもタイミングによっては定員を超過する場合がございますのでご了承ください。その際には返金等について個別にご連絡を差し上げます。
- ・お申し込みの際は、ホームページにある『オンライン演習の受講に際しての注意事項』をよくお読みください。

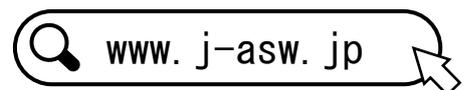
12月9日演習 申し込み 10月2日9:00～11月9日16:00（定員に達し次第締め切り）

1月21日演習 申し込み 11月20日9:00～12月19日16:00（定員に達し次第締め切り）

## 【問合せ先】

aruhoukensyuu@gmail.com

※原則、メール問い合わせとします



協会ホームページのQRコード

主催団体 一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

後援団体 日本ソーシャルワーカー連盟

特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会／公益社団法人 日本社会福祉士会

公益社団法人 日本精神保健福祉士協会／公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会